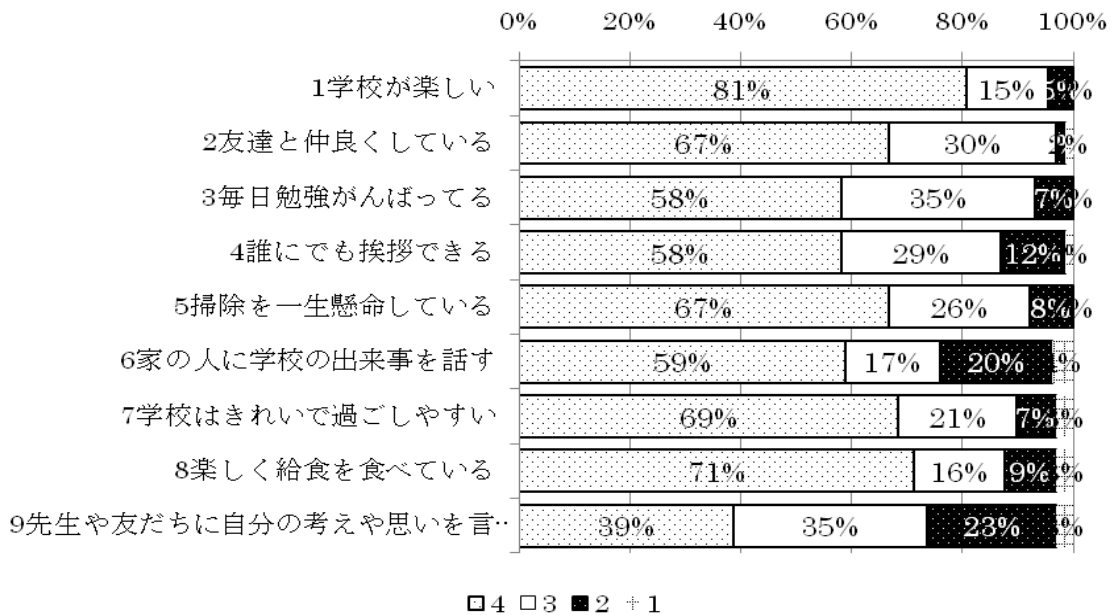
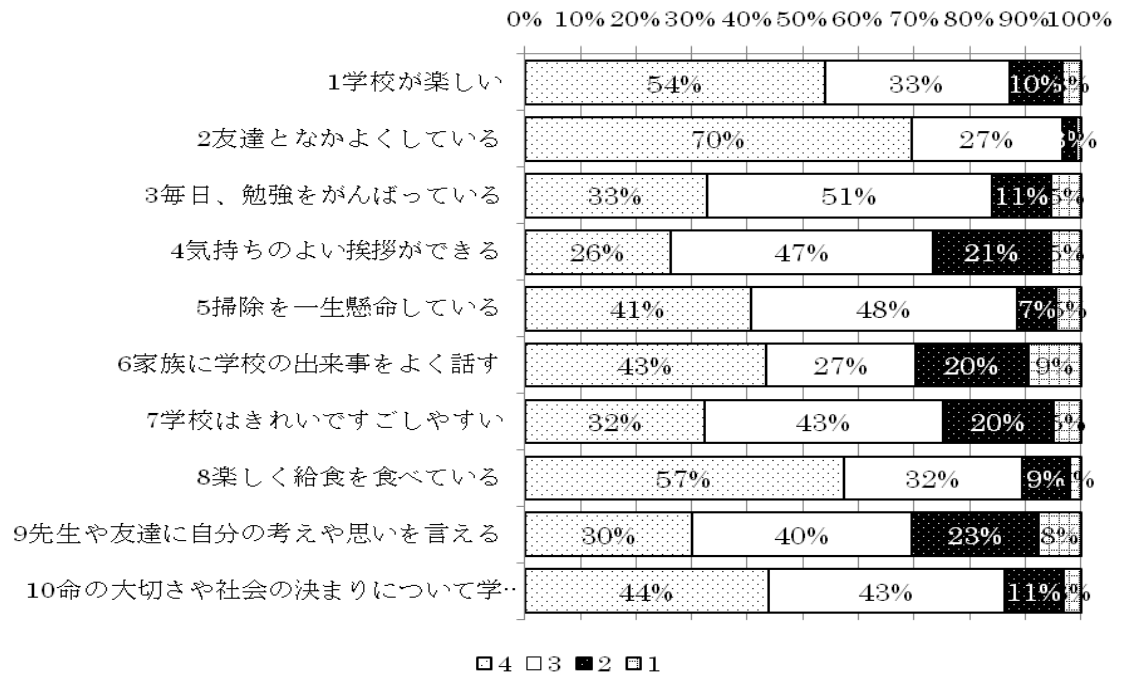


岡崎小学校を良くするアンケートについて

低学年



中・高学年



(4とても思う 3まあ思う 2あまり思わない 1まったく思わない)

*** 楽しい学校** 今年度は低学年と中・高学年を分けて集計しました。児1(⇒児童用アンケートの1番の問い)「私は学校が楽しい」の低学年では「とても思う」だけで81%。肯定的な答え(とても思うとまあ思う)は96%です。中・高学年になると肯定的な答えは87%で、学校全体では90%となっています。児2「私は友達となかよくしている」は低学年も中・高学年も97%で仲のよいことがよく分かります。

*** 学習** 児3「私は毎日の勉強をがんばっている」の肯定的な答えが低学年93%中・高学年84%で全校では87%の児童ががんばっているという意識を持っていることが分かります。保11「子どもは、学習内容が分かり基礎的な学力が付いている」の肯定的な答えは例年とほぼ同じ結果になっています。子どもたちが意欲的に学習に取り組むことが学力をつける第一歩です。これからも子どもたちが意欲的に取り組み、学力をさらに伸ばせるように、授業を充実させていきます。

*** 話す力** 児9「私は自分の考えや思いを言える」低学年74%中・高学年70%で合わせて71%で、児6「私は家族に学校での出来事を話す」低学年76%中・高学年70%合わせて72%。保13「子どもは学校での出来事をよく話す」74%という肯定的な答えは、昨年と比べていずれも5%近く高くなり、少しずつであるが話すことに自信を持ちつつあるようです。保9「学校は子どもが学習や生活について相談しやすい所である」は55%で低く、子どもが先生に今以上に話しやすい環境をつくっていくようにします。「話さない」と答えられたお家では、じっくりお話を聞く機会を増やしてあげてください。

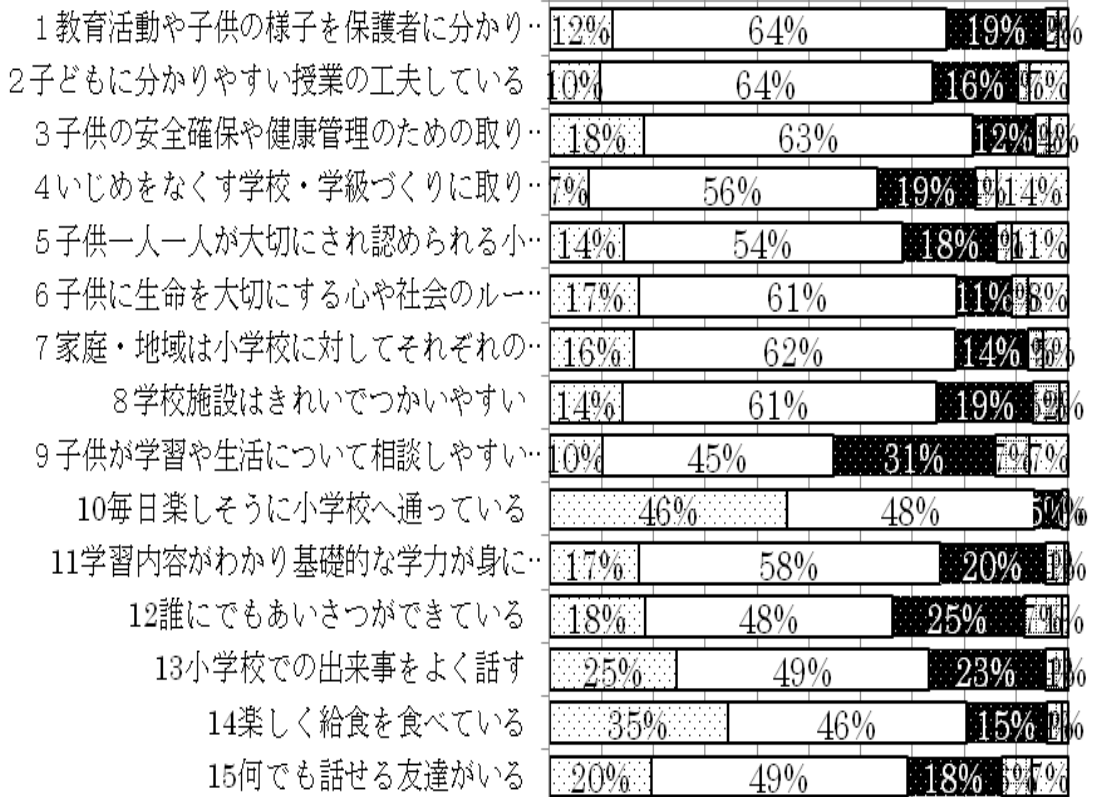
*** 道徳的な心** 児5「掃除を一生けんめいしている」低学年93%中・高学年89%合わせて90%は昨年とほぼ同じ結果です。児10「命の大切さ・社会のきまりについて学んでいる」中・高学年87%でした。昨年は「教えてもらっている」と問うと91%でした。「学んでいる」という言葉と「教えてもらっている」という問いの違いが要因かもしれません。

*** あいさつ** 低学年児4「誰にでも挨拶できる」の肯定的な答えは低学年87%、中・高学年の「気持ちのよい挨拶ができる」73%となっています。朝校門に立っている私には、多くの子どもが元気な声で挨拶をします。全国学習状況調査の「近所の人にあったときは挨拶をしていますか」の問いに6年生の95.5%(和歌山県平均88.3%)が肯定的な答えをしています。「気持ちのよい」ということで数値が低くなったのかもしれませんが。保12「子どもは誰にでも挨拶ができています」は66%と低いです。朝、お家でも「おはよう」の声かけをしてあげてください

*** いじめのない学校** 保4「学校はいじめをなくす学校・学級づくりに取り組んでいる」63%と昨年よりかなり低くなっています。また分からないという答えが他の問題と比べても特に多く14%もありました。実は今年度、いじめについて特に取り組みを行いました。「いじめはどこでも起こる可能性があるから」といじめについてのアンケートを学年初めに行い、困っている子どもがいなく、一人一人の困っていることについて聞き取りをしたり、学級で話し合いをしたりと毎年の道徳の取り組みだけではなく、さらにきめの細かい取り組みを行いました。また、道徳の授業も含めて、何でも話せる学級づくりに力を入れています。これらも、いじめのない学校作りを続けていきます。

保護者

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



□ 評5 □ 評4 ■ 評3 □ 評2 □ 評1

(5とても思う 4まあ思う 3あまり思わない 2全く思わない 1わからない)

